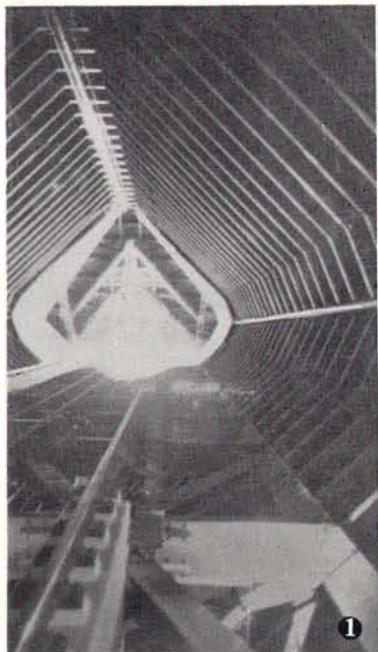


月報アルバム



②



③



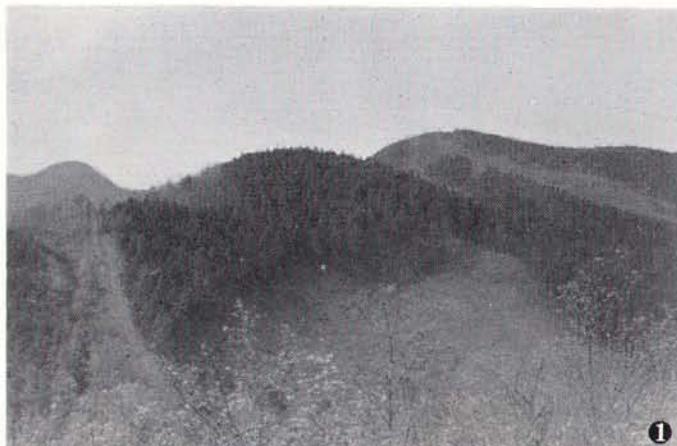
④



⑤

◇齊藤氏の滞米フィルムより

1はキットピーク国立天文台の太陽塔の斜筒の内部、2はキットピークの太陽塔を背景に、左ピアス、右ワドル、3はサクラメントピーク天文台の大ドーム内の分光実験室、4はアリゾナ隕石孔の外周で、酸化鉄が散乱していて、マグネットにおもしろいように付く。5は隕石孔の内部で、孔中央の白斑はボーリングのあとである。



①



②



③



④



⑤

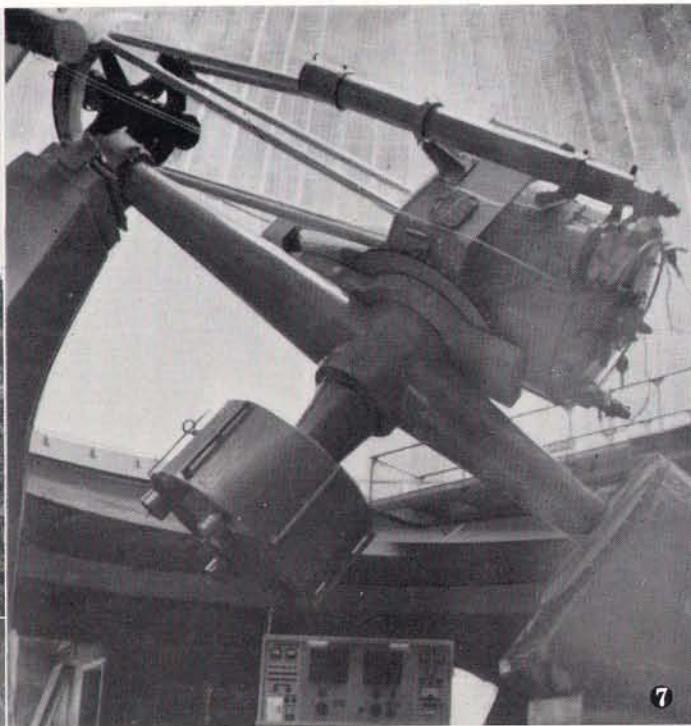
◇堂平観測所の発足

1 工事着手前の堂平山（右手の高い山）。2 工事着手前の山頂で、中央の人のいるあたりがドームの場所。3 ドームのコンクリート打ち完了、手前は一等三角点のやぐらで、望遠鏡のピアの方位をしらべているところ。4 ドームの丸屋根の骨組作り、5 望遠鏡の組立てがはじまり、主鏡を搬入している。6 敷地入口の門札、7 組立てを終った 91 cm 反射望遠鏡。8 11月1日の開所式の朝、ドームの玄関入口にはられたテープを切る前に、挨拶をのべる宮地東京天文台長。9 開所式

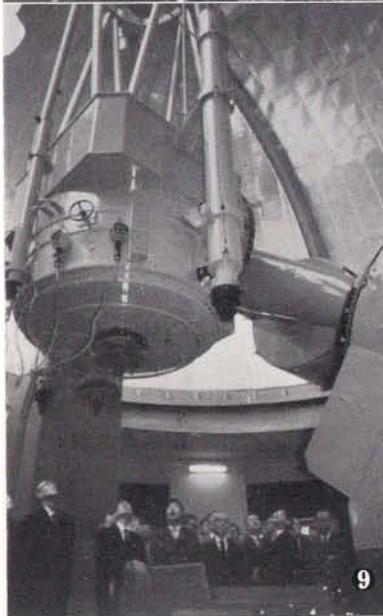
ルバム



6



7



9



8



10

の当日ドーム内で望遠鏡の披露をする。10 山麓の平公民館で行なわれた開所式。